

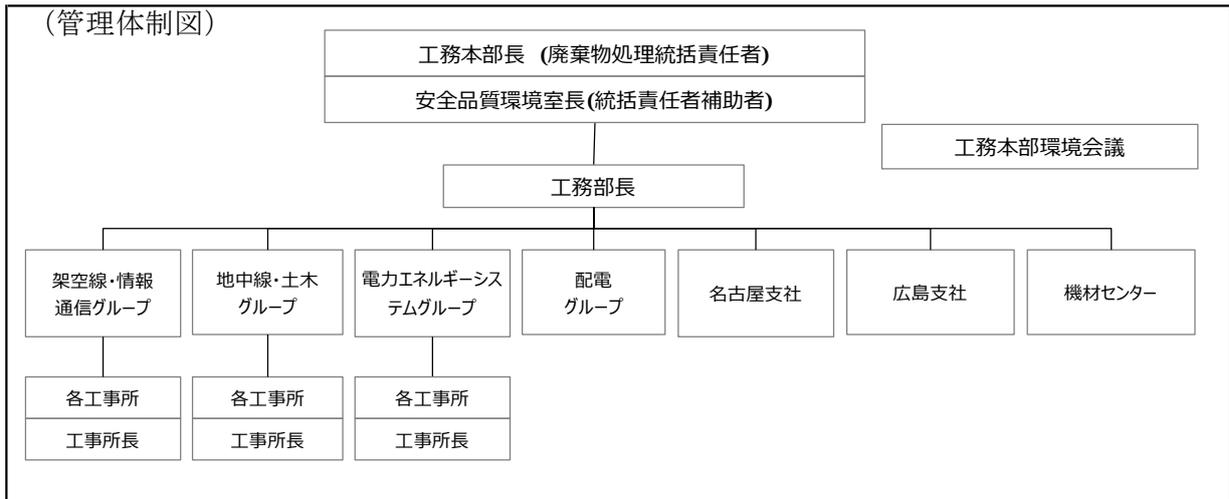
様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">令和7年6月25日</p> <p>大阪府知事 殿</p> <p style="text-align: right;">提出者 住 所 大阪府大阪市北区南森町1丁目4番24号 氏 名 栗原工業株式会社 工務本部 執行役員本部長 竹部 佳祐 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 06-4709-2355</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	栗原工業株式会社 工務本部
事業場の所在地	大阪市北区南森町1丁目4番24号
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	令和6年度完成工事高 6,771百万円
③従業員数	164名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	汚泥 →再生利用業者へ委託し再資源化・再生利用 建設汚泥 →再生利用業者へ委託し再資源化・埋立処理 コンクリート破片、アスファルト・コンクリート破片 →再生利用業者へ委託し破碎・再資源化処理 建設工事の木くず、建設混合廃棄物、管理型建設混合廃棄物、管理型混合廃棄物 →再生利用業者へ委託し選別破碎・減容固化処理 電池類 →再生利用業者へ委託し再資源化処理 建設混合廃棄物(石綿含有産業廃棄物)、廃石綿類(飛散性) →再生利用業者へ委託し破碎・減容固化・圧縮梱包処理 陶磁器くず、コンクリートくず →再生利用業者へ委託し再資源化・破碎・再生処理 廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物) →優良認定処理業者へ委託し解体処理 照明機器 →優良認定処理業者へ委託し破碎処理

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設汚泥
	排出量	287.5 t	4.4 t
	(これまでに実施した取組) 建設廃棄物の分類に基づき、各作業所で可能な限り分別を実施し、再資源化及び廃棄物発生量の削減を目指している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設汚泥
	排出量	50 t	1 t
	(今後実施する予定の取組) 竣工工事多数の為、産廃処理委託量は減少予定。 新たな工事着工の際は、現状の取り組みを継続する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 建設廃棄物の分類に基づき、各作業所で可能な限り分別を実施し、廃棄物発生量の総量の削減を目指している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状の取り組みを継続

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
建設工場の木くず	陶磁器くず	コンクリートくず	コンクリート破片
6.6 t	22.55 t	0.41 t	42.5 t
【目標】			
建設工場の木くず	陶磁器くず	コンクリートくず	コンクリート破片
1 t	10 t	0 t	10 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
アスファルト・コンクリート破片	建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物
1341.1 t	36.41 t	2.99 t	3.9 t
【目標】			
ファルト・コンクリート	建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物
200 t	10 t	1 t	1 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
建設混合廃棄物(石綿含有産業廃棄物)	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物)	電池類	照明機器
0.26 t	0.35 t	0.06 t	0.01 t
【目標】			
建設混合廃棄物(石綿含有産業廃棄物)	プラスチック類(石綿含有産業廃棄物)	電池類	照明機器
0 t	0 t	0 t	0 t

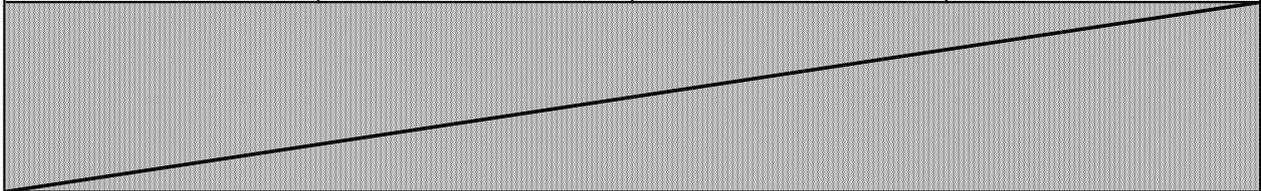
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
廃石綿類(飛散性)	—	—	—
0.3 t	— t	— t	— t
【目標】			
廃石綿類(飛散性)	—	—	—
0 t	— t	— t	— t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	－ t	－ t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	－ t	－ t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

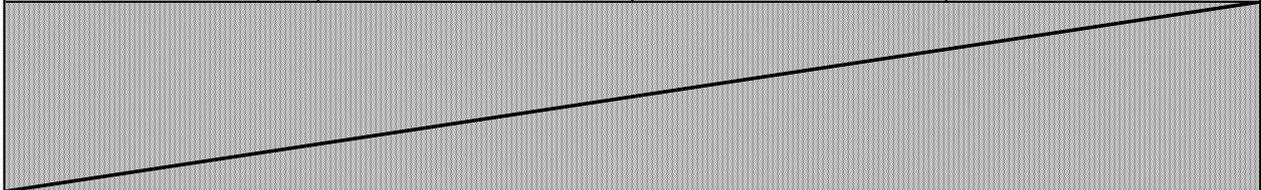
【前年度（令和6年度）実績】

建設工場の木くず	陶磁器くず	コンクリートくず	コンクリート破片
－ t	－ t	－ t	－ t



【目標】

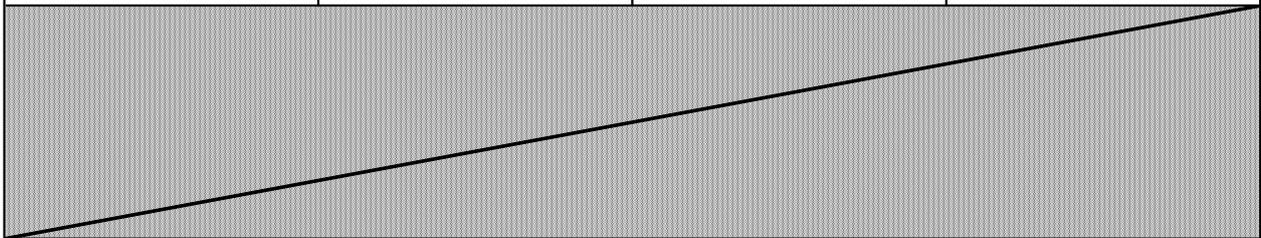
建設工場の木くず	陶磁器くず	コンクリートくず	コンクリート破片
－ t	－ t	－ t	－ t



自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

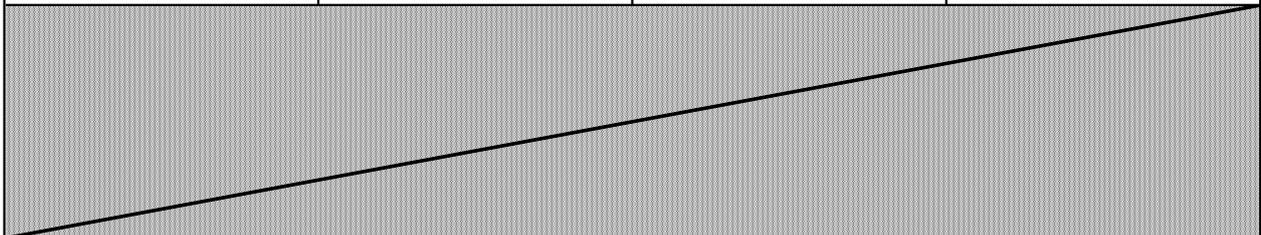
【前年度（令和6年度）実績】

建設工場の木くず	陶磁器くず	コンクリートくず	コンクリート破片
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t



【目標】

建設工場の木くず	陶磁器くず	コンクリートくず	コンクリート破片
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t



自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
アスファルト・コンクリート破片	建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物
－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】			
ファルト・コンクリート	建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物
－ t	－ t	－ t	－ t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
アスファルト・コンクリート破片	建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】			
ファルト・コンクリート	建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
建設混合廃棄物(石綿含有産業廃棄物)	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物)	電池類	照明機器
- t	- t	- t	- t
【目標】			
建設混合廃棄物(石綿含有産業廃棄物)	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物)	電池類	照明機器
- t	- t	- t	- t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
建設混合廃棄物(石綿含有産業廃棄物)	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物)	電池類	照明機器
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
【目標】			
建設混合廃棄物(石綿含有産業廃棄物)	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物)	電池類	照明機器
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
廃石綿類(飛散性)	—	—	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
廃石綿類(飛散性)	—	—	—
— t	— t	— t	— t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
廃石綿類(飛散性)	—	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
【目標】			
廃石綿類(飛散性)	—	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

(第4面)

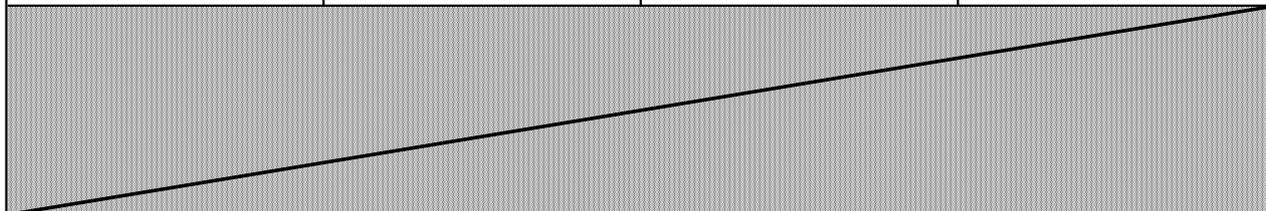
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設汚泥
	全処理委託量	287.5 t	4.4 t
	優良認定処理業者への処理委託量	－ t	－ t
	再生利用業者への処理委託量	287.5 t	4.4 t
	認定熱回収業者への処理委託量	－ t	－ t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	－ t	－ t
(これまでに実施した取組) 適正な処理業者を選定すると共に、電子マニフェストに対応した収集・運搬、中間処理業者への委託を推進している。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

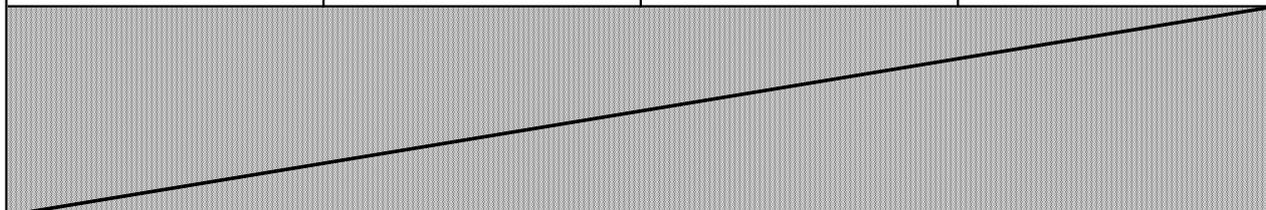
【前年度（令和6年度）実績】

建設工事の木くず	陶磁器くず	コンクリートくず	コンクリート破片
－ t	－ t	－ t	－ t



【目標】

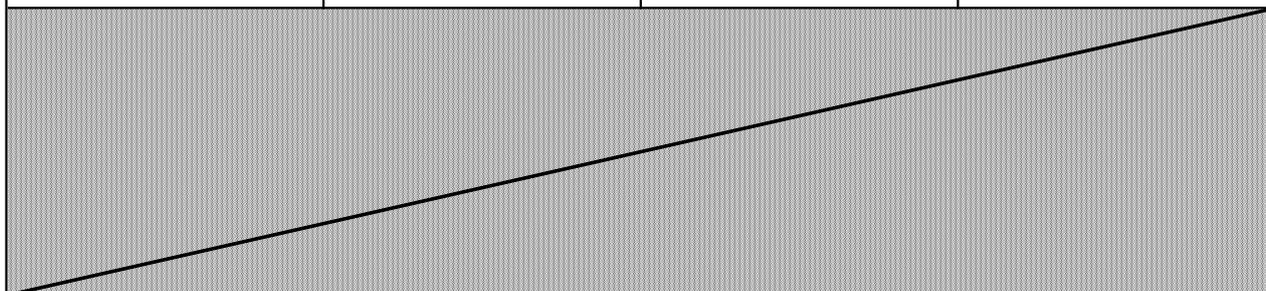
建設工事の木くず	陶磁器くず	コンクリートくず	コンクリート破片
－ t	－ t	－ t	－ t



産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

建設工事の木くず	陶磁器くず	コンクリートくず	コンクリート破片
6.6 t	22.55 t	0.41 t	42.5 t
－ t	－ t	－ t	－ t
6.6 t	22.55 t	0.41 t	16 t
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t



(第4面)

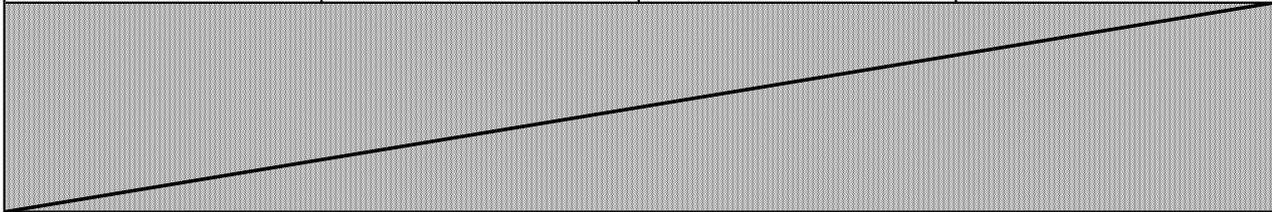
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
アスファルト・コンクリート破片	建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物
－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】			
アスファルト・コンクリート	建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物
－ t	－ t	－ t	－ t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
アスファルト・コンクリート破片	建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物
1341.1 t	36.41 t	2.99 t	3.9 t
－ t	－ t	－ t	－ t
1341.1 t	36.41 t	36.41 t	3.9 t
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

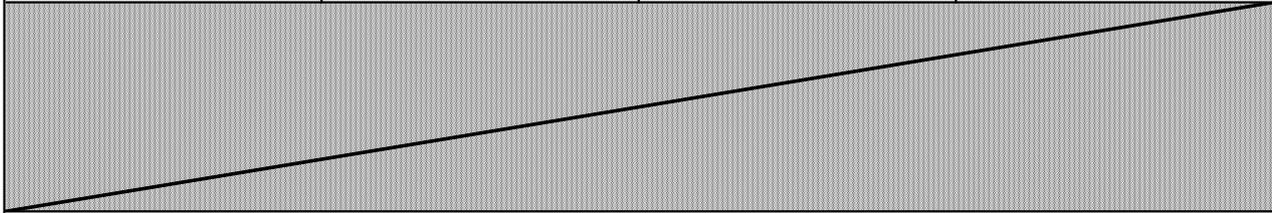
【前年度（令和6年度）実績】

建設混合廃棄物(石綿含有産業廃棄物)	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物)	電池類	照明機器
－ t	－ t	－ t	－ t



【目標】

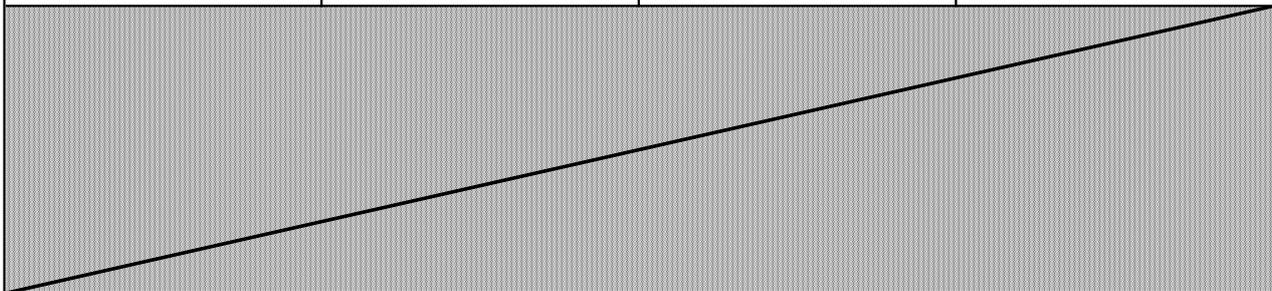
建設混合廃棄物(石綿含有産業廃棄物)	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物)	電池類	照明機器
－ t	－ t	－ t	－ t



産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

建設混合廃棄物(石綿含有産業廃棄物)	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物)	電池類	照明機器
0.26 t	0.35 t	0.06 t	0.01 t
－ t	0.35 t	－ t	0.01 t
0.26 t	－ t	0.06 t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t

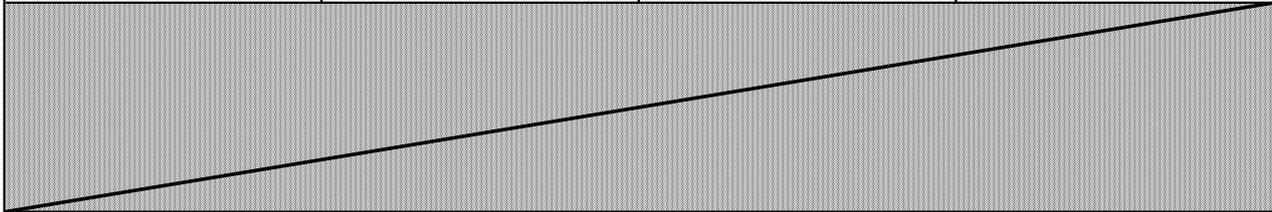


(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

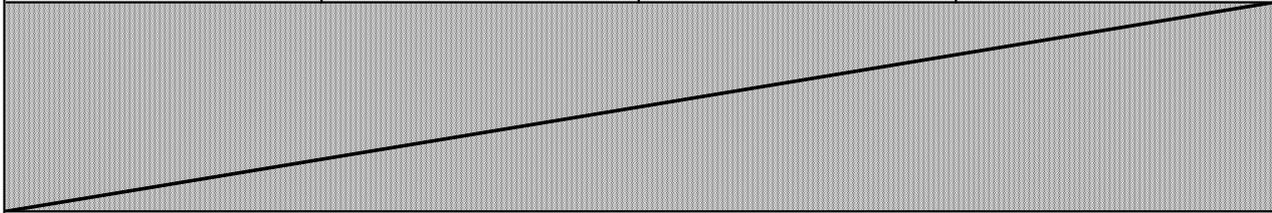
【前年度（令和6年度）実績】

廃石綿類(飛散性)	—	—	—
— t	— t	— t	— t



【目標】

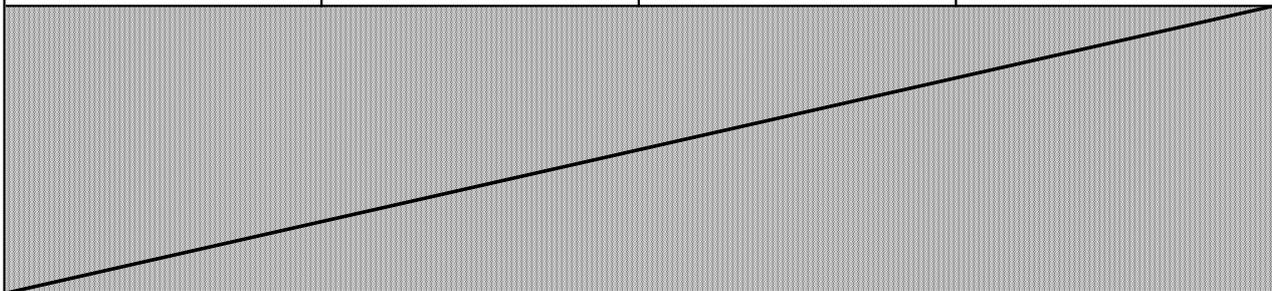
廃石綿類(飛散性)	—	—	—
— t	— t	— t	— t



産業廃棄物の処理の委託に関する事項

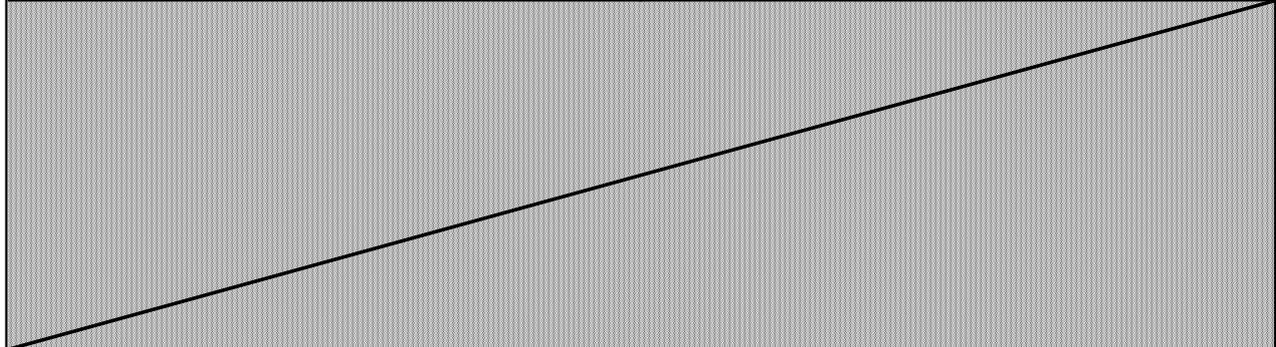
【前年度（令和6年度）実績】

廃石綿類(飛散性)	—	—	—
0.3 t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
0.3 t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

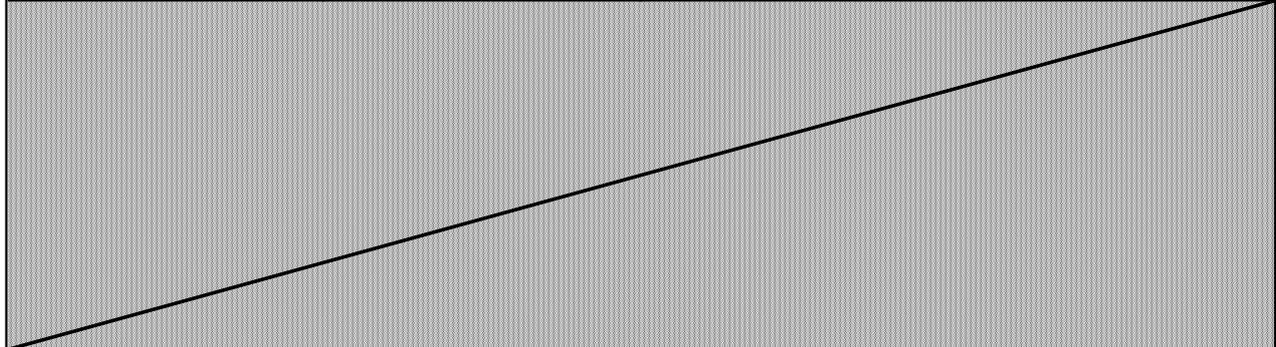


②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設汚泥
	全処理委託量	50 t	1 t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	50 t	1 t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>竣工工事多数の為、産廃処理委託量は減少予定。 新たな工事着工の際は、現状の取り組みを継続する。</p>			
※事務処理欄			

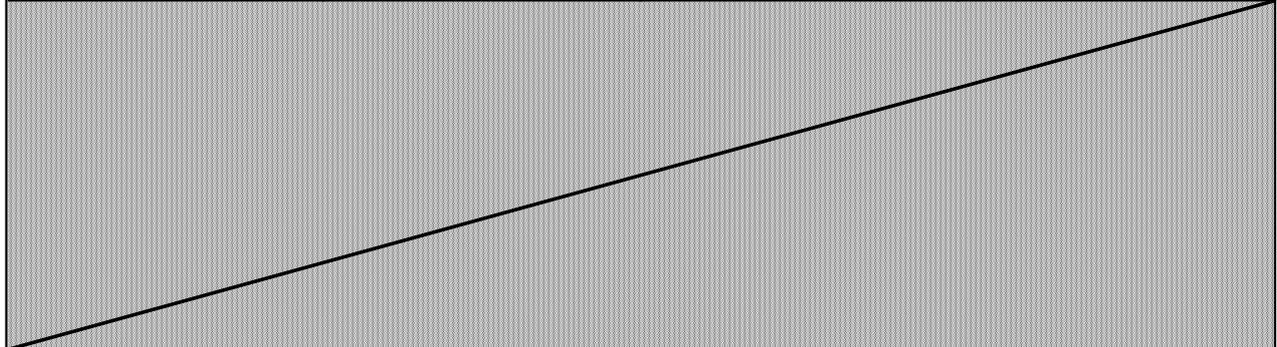
【目標】			
建設工事の木くず	陶磁器くず	コンクリートくず	コンクリート破片
1 t	10 t	- t	10 t
- t	- t	- t	- t
1 t	10 t	0 t	10 t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t



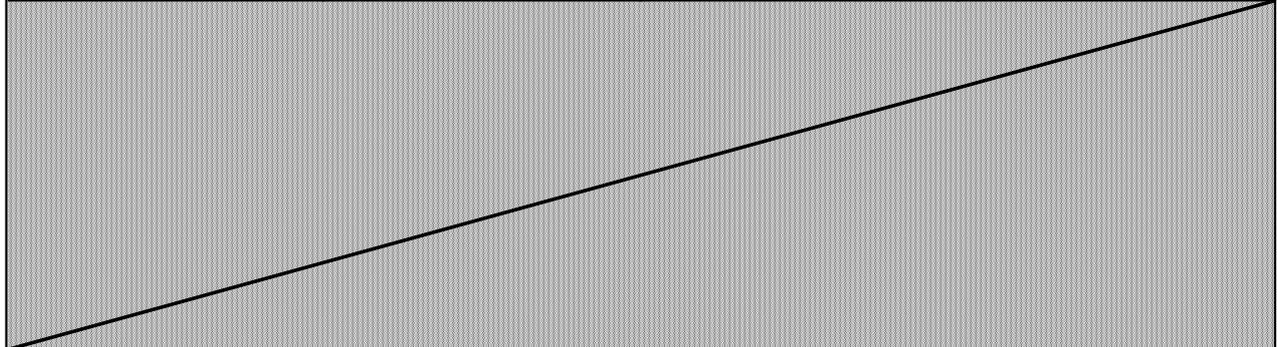
【目標】			
ファルト・コンクリート	建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物
200 t	10 t	1 t	1 t
- t	- t	- t	- t
200 t	10 t	1 t	1 t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t



【目標】			
合廃棄物(石綿含有産業廃棄物)	チック類(石綿含有産業廃棄物)	電池類	照明機器
- t	- t	- t	- t
- t	0 t	- t	0 t
0 t	- t	0 t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t



【目標】			
廃石綿類(飛散性)	—	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
0 t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t



備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。